

2021年度



教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
TEL: 0743-74-1111(代)
文責: 原井葉子

☆ 10月から通常の教育活動を再開

新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少し、市の「感染拡大緊急警報」が解除されることから、10月1日より、市立幼稚園・学校で通常の教育・保育活動を再開します。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000027467.html>

2学期開始からこれまで、保護者の皆様には、昼食の準備やオンライン授業のご支援など、大変なご負担をおかけしました。ご理解、ご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

ようやく、子どもたちが楽しみにしている給食や部活動が再開します。学校行事等様々な場面で、感染予防対策を講じ、感染リスクを可能な限り低減しながら教育・保育活動を進めてまいります。ご家庭におかれましても、引き続き、健康管理をよろしく願います。

☆ オリンピアンからのメッセージ

今夏開催された東京2020オリンピック・パラリンピックでは、メダルを目指して自らの限界に挑む選手の姿に、私たちは大きな感動や勇気をもらいました。

その中で、アーチェリーの日本代表として出場し、個人・団体に銅メダルを獲得した古川高晴選手と、団体に5位入賞を果たした山内梓選手が、8月27日、練習の拠点がある生駒市を表敬訪問し、市長に結果を報告されました。見せていただいた銅メダルは、テレビで見ているより大きく、ずっしりと重いもので、古川選手の努力や周りの多くの人の思いがたくさん詰まっているように感じました。

また、お二人から、生駒市の子どもたちへ、○希望と夢をもって、これから自分がやりたいことを見つけてください。(古川選手)

○苦しいことがあっても、あきらめずに、粘り強く頑張ってください。(山内選手)

と、メッセージをいただきました。そして、「子どもたちに、アーチェリーのことを知ってほしい。ぜひ、子どもたちが体験できる機会を作りたい。」と提案してくださいました。実現に向けて、現在検討中です。お楽しみに。

☆ 全国学力・学習状況調査の結果について

今年度、5月に実施された全国学力・学習状況調査における生駒市立学校の調査結果の概要と分析、課題改善に向けての取組をまとめました。

https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/000004/4287/210928_gakuchokekka.pdf

本市では、小中学校ともに学力面において、全国的にみてもかなり高い水準にあります。

一方で、質問紙調査の結果では、「自尊感情」や「将来への夢や目標」の項目が低い傾向が見られます。また、コロナ禍による休校期間中、生活の乱れや学習への不安感が高まった児童生徒が約半数いたことが分かりました。今後も、新型コロナ感染拡大の影響が懸念されるため、学校と家庭が連携をとりながら、一人一人の生活や学習の状況を注意深く見守っていくことが大切です。各学校においても、調査結果を分析、共有し、課題改善に向けて取り組んでいきます。生駒市の子どもたちが、夢や目標をもち、その実現に向かって安心して学び育まれていくよう、これからも様々な事業や対策を進めてまいります。

☆ 読書のススメ

先日、読書の効果に関する文部科学省の調査結果が発表されました。それによると、小学校時代に読書量が多いほど、中学生や高校生になって授業が楽しく思えたり新しいことに興味を持ったりする割合が高く、幼少期の読書が後に良い影響を与えることが改めて裏付けられたということです。

生駒市では、小・中学校に学校図書館司書を配置。公立保育園での「リレーうち読」やビブリオバトル中学生大会の開催などを通して、子どもたちの読書活動の推進に力を入れています。8月5日には、「トライ!生駒子ども読書会議」を開催し、保・幼・小・中の関係者が、ビブリオバトルやうち読の推進に向けた取組について、話し合いました。

秋の夜長に、ぜひ、ご家族で読書を楽しむ時間をつくってくださいね。